

2023年度「水俣・熊本みらい基金」助成事業報告書

企画テーマ	希望としての水俣を世界に発信するウェブサイト制作プロジェクト(日本語・英語)
取り組み実施期間または日時	助成決定日～2024年10月

【取り組み目的】

本プロジェクトの目的は、世界の人々に「今に至るまでの水俣」と「水俣からの希望の思想」を、特に水俣の若手の視点から、伝え届けることである。水俣は、近代という人間の性が生み出した水俣病事件という悲劇を体験し、今でも多くの患者が苦しんでいる現実がある。ただ、一方でそれを乗り越える希望と哲学も多く生み出してきた。今の水俣には、水俣病を忘れたいという動きと同時に、水俣病を過去のものとしないうために語り継ぐ動きや、水俣病があったからこそ、誰の命もふみ台にされない人にも自然にも優しい社会をつくりたいという若者たちの動きもある。悲劇の中から生み出された魂と哲学や新しい実践は、原発災害の被災者、いじめに苦しむ人々等にも希望を与えてきた。これらの希望をもたらす魂と哲学は、世界に発信していくべき財産である。

2021年には映画「MINAMATA」の公開が国内外で始まり、世界で水俣に関心を持つ人は増えると思われました。しかし、今水俣に関するウェブサイトは、水俣病に特化したサイトか、もしくは水俣病にはほとんど触れない観光等の情報しかない。そこで本プロジェクトでは、人間が生み出した悲劇をこれ以上繰り返さないために水俣病事件を伝え続けたい一方、水俣病事件があったからこそ希望を紡ぎ出す水俣の今、そして魂と哲学を、水俣に住む若者の視点から包括的に伝えるウェブサイトを、日英両語で作成する。本サイトが、水俣病事件から今の水俣を知りたい世界の人々の期待に応え、水俣病事件を忘れたいと思っている水俣の一部市民にも、希望と新しい認識を与えるものであることを目指す。

【取り組み内容】

「水俣・熊本みらい基金」の助成を受け5年目を迎えた。今季はメンバーそれぞれの仕事が忙しい中、プロジェクトが思うように進まないこともあったが、水俣を世界に発信したい、という気持ちはこのプロジェクトを始めた当初と変わっていない。2023年度に行った「水俣を世界に発信するウェブサイト制作」の取り組み内容と成果をお伝えさせてもらう。

《サイトの充実化》

サイト Minamata Impact(ミナマタインパクト)の更なる充実を図った。今季は特に若手で水俣へ通い続けている人たちへ原稿依頼。例えば、水俣で多数回フィールドワークを行い、気候変動など未来に向けた課題と関連付けて活動をしている若手リーダーシッププロジェクトであるグローバルシェパーズ福岡の方々に、水俣に通い続けて考えていることをエッセイとして発信いただいた。また、4年前から水俣に通い続け、現在は週の半分を水俣で過ごしている方などからも「水俣への旅」と題し、想いをつづってもらった。これまでのサイトへの投稿数は64にのぼり、閲覧数は延べ25,871人となった。最新の投稿はこちら↓

水俣への旅/前田 雅彦 <https://minamata-impact.com/2024/05/10/masahiko-maeta/>



《音や音声で伝える水俣～音で感じる水俣》

今年度も引き続き、水俣病事件や水俣の希望を歌う柏木敏治さんの楽曲に映像をつけ、日英で世界に発信した。今回映像化した曲は「舟のなまえは」という、胎児性水俣病患者・永本賢二さんが詩を書き、それに柏木敏治さんが作曲したもの。今後も音楽や音声を始め、文章だけではないいろいろな方法を用いながら水俣との出会いの入り口を、サイト内で作っていきたい。

You tube サイト

柏木敏治さん「舟のなまえは」 <https://youtu.be/ibqYgE0rkul>



《動画制作研修》

これまでサイト内で発信している映像は外部委託を行ってきたが、チーム内でも動画制作等ができるように研修を受けた。今後は簡単な動画などは、自分たちで制作などにも挑戦していきたい。

【取り組みの成果】

映画「MINAMATA」の主人公である写真家ユージン・スミス氏の妻アイリーン・スミスさんは、私たちの発信するウェブサイトを高く評価して下さっているお一人だ。「機会があるごとに、このサイトを色んな人に紹介するのよ」と話す。また、たまたま水俣で会った水俣を訪れていた学生と話したら、私たちのウェブサイトを知っていた。このサイトがきっかけで、水俣を訪れる者もいた。この「水俣を世界に発信するウェブサイト制作」の取り組みが、微力ながらも水俣と出会ってもら「場」の1つになっていることが嬉しい。水俣病公式確認からもうすぐ70年を迎える今、水俣病との出会い方も伝え方も、さらに多様になるだろう。それでも、模索を続けながら、水俣と出会う「場」「扉」をこれからも作っていこうと思う。今年度も「水俣・熊本みらい基金」の助成ありがとうございました。

【備考欄】